

年表・北区のあゆみ

安政 5 年 (1858)	幕吏荒井金助が荒井村を創設	
安政 6 年 (1859)	早山清太郎が篠路に入植（篠路村の開基）	
明治 2 年 (1869)	開拓使が置かれ、島義勇判官が札幌建設に着手	
明治 4 年 (1871)	札幌最初の公園「偕楽園」を開設	
明治13年 (1880)	偕楽園内に貴賓の接待所として「清華亭」を建築	
明治15年 (1882)	徳島県人滝本五郎らが「興産社」を組織して篠路に入植（翌年から藍を栽培）	
明治19年 (1886)	新川運河（札幌—オタルナイ間）開削	
明治20年 (1887)	九州の士族を中心に屯田兵146戸が新琴似に入植	
明治22年 (1889)	熊本ほか6県から士族220戸の屯田兵が発寒川付近に入植（現・屯田地区）	
明治24年 (1891)	麻生地域で亜麻製線工場が操業を開始	
明治30年 (1897)	このころ、新琴似歌舞伎始まる	
明治32年 (1899)	篠路獅子舞が演じられていた	
明治35年 (1902)	篠路村烈々布部落で篠路歌舞伎始まる	
明治36年 (1903)	札幌農学校が北8西5の新校舎に移転	
昭和 2 年 (1927)	市電鉄北線（北6条～北18条）が開通	
昭和 9 年 (1934)	札沼線（桑園～当別）が開通	
昭和30年 (1955)	琴似町・篠路村が札幌市と合併	
昭和38年 (1963)	市電鉄北線を延長（北27条～麻生町）	
昭和39年 (1964)	市電鉄北線を新琴似駅まで延長	
昭和46年 (1971)	地下鉄南北線（真駒内～北24条）が開通	
	市電鉄北線（北5条～北24条）が廃止	
昭和47年 (1972)	政令指定都市移行に伴い、北区役所開設	
昭和49年 (1974)	市電鉄北線北24条以北が廃止	
昭和53年 (1978)	地下鉄南北線を麻生まで延長	
昭和55年 (1980)	ニュータウン「あいの里」着工	
昭和59年 (1984)	北区民センターで藍染講習会開催	
昭和60年 (1985)	篠路コミュニティセンター開館、篠路歌舞伎が復活	
昭和61年 (1986)	「'86さっぽろ花と緑の博覧会」が百合が原公園で開催	
昭和63年 (1988)	札沼線に新川・太平・百合が原・あいの里教育大駅開設	
平成元年 (1989)	J R 札幌駅鉄道高架開通	
平成 2 年 (1990)	西5丁目通の高架下部分平面化開通	
平成 4 年 (1992)	「北区歴史と文化の八十八選」選定	
平成 8 年 (1996)	札樽自動車道（札幌西IC～札幌JCT）開通	
平成10年 (1998)	新琴似歌舞伎復活公演開催	
平成12年 (2000)	新川さくら並木の植樹開始（平成12年完成）	
平成13年 (2001)	札沼線の高架・複線化（八軒～創成川通）完成	
平成14年 (2002)	環状通エルムトンネルが開通	
平成15年 (2003)	篠路アンダーパスが開通	
平成21年 (2009)	北8条西3丁目に札幌エルプラザ公共4施設が完成	
平成22年 (2010)	当別町との連携事業「亜麻のフラワーロード」事業開始	
平成23年 (2011)	麻生まちづくりセンター自主運営化	
平成24年 (2012)	北区まちづくり協議会設立	
平成28年 (2016)	篠路歌舞伎・新琴似歌舞伎復活周年記念公演「座・歌舞伎 伝統芸能フェスタ」開催	
平成29年 (2017)	札沼線（桑園～北海道医療大学間）が電化	
	「篠路歌舞伎保存会30年のあゆみ」発行	
	「平成28年度新琴似歌舞伎復活20周年記念公演」開催	